

分類番号

761

テーマ別調べ方ガイド



# 音楽学

について調べる



## ★ 関連キーワード

- 音楽と音楽学
- 音楽歴史
- 民族 (eth) 文化

## 「Paste (ばすて)」とは？

ぱっと分かって、すっと頭に入る、テーマ別調べ方ガイドです。みなさんの学習をサポートする、総合図書館ラーニング・サポーター (LS) による作成です。レポート作成の際などにお役立てください

## 1. イントロダクション

### 1-1. 「音楽・音楽学」とは？

「音楽とは何か？」この永遠の問いに、研究を通じて学問的に答えようと試みるのが「音楽学」です。「音楽」には、「クラシック音楽」だけでなく、古代から現代に至まで世界中のあらゆる種類の音楽が含まれます。音楽学 (Musicology) は、音楽に対する学術的な研究であり、一般的にグッド・アドラー (Guido Adler, 1855~1941) が 1885 年発表した『音楽学の範囲、方法及び目標』(Umfang, Methode und Ziel der Musikwissenschaft) という論文がこの学科の始まりされています。現在では、音楽学は主に三つの領域に分類することができます。次節ではそれぞれについて簡単に説明します。

### 1-2. 学習するにあたってのポイント

先述の通り、音楽学には三つのことなる領域があります。それは「歴史的音楽学」、「民族音楽学」、「体系的音楽学」です。「歴史的音楽学」(Music・History) とは、音楽歴史の発展の過程を、時代に沿って様々な解釈を用いて研究する学問です。「民族音楽学」(Ethnomusicology) とは、世界の諸民族における音楽の研究や、音楽と民族文化との関係を主な研究内容としています。現在では全世界の音楽ジャンルを網羅しています。「体系的音楽学」(Systematic Musicology) では、音楽基礎と音楽理論に関する学科であり、一方、音楽精神科学にも関わります。そのため、「体系的音楽学」は「音楽音響学」、「音楽美学」、「音楽心理学」などサブ分野を含みます。

### 1-3. 一般向けに書かれた資料・読み物

#### ■ 音楽学を学ぶ人のために / 根岸一美・三浦信一郎編著

音楽学は、専門家でなければ分からないほど、様々な領域に細分化されています。この本では、オムニバス形式で音楽学の諸要素を紹介します。これまで音楽学全体をある程度でも俯瞰するような書籍がなかった状況を打破したという意味で、価値ある本です。音楽学をこれから勉強しようとする人にとって、優れた入門書です。

【書誌 ID=2003597090】総合図-A 棟 4 階 学習用図書 761/NEG

## 2. 学習用資料

### 2-1. 事典・ハンドブック 類

#### ■ 新編音楽中辞典= Dictionary of Music / 海老澤敏監修 ; 上参郷祐康, 西岡信雄, 山口修編著

西洋音楽、日本伝統音楽、民族音楽、ポピュラー音楽など全分野を対象とし、楽語、楽器、人名、曲名などあらゆる項目(約 8000 項目)を収録しています。

【書誌 ID=2003448018】芸術研究棟-4 階 音楽学研究室 760.33/SHI

#### ■ 音楽用語の基礎知識 : これから学ぶ人のための最重要キーワード 100 / 久保田慶一, 上野大輔, 川本聡胤, 木下大輔, 白石美雪, 滝口幸子, 長野俊樹, 本多佐保美編著

クラシック音楽からポピュラー音楽、民族音楽、日本音楽まで全ジャンルを網羅し、音楽学の諸分野

や音楽と社会とのかかわりまで網羅する新時代の音楽事典です。

【書誌 ID=2004477554】総合図-A 棟 4 階 学習用図書 760/KUB

## 2-2. 最初に読むべき資料：教科書・古典

---

### ■ 音と音楽の基礎知識 / 大蔵康義著

初学者でもわかりやすく方法による、音と音楽の関係や基礎知識を説明しました。また、体系音楽学と自然科学の関係についても触れます。

【書誌 ID=2003409032】総合図-A 棟 4 階 学習用図書 761/OKU

### ■ 西洋音楽史 / 岡田暁生著

【書誌 ID=2004283657】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 377.15/HOS/2013

### ■ 日本音楽との出会い：日本音楽の歴史と理論 / 月溪恒子著

【書誌 ID=2004161147】総合図-書庫棟 研究用図書 768/TSU

歴史音楽学を修得するためには、まずは西欧と自国の音楽歴史を学ぶ必要があります。上の 2 冊では、それぞれ西洋音楽と日本音楽を対象に、歴史的な発展の経緯が網羅的に説明されています。

### ■ 民族音楽学 / 徳丸吉彦著

民族音楽学の入門書です。民族音楽学のこの学問における学科歴史、考え方、及び民族音楽学の伝承・変化などが説明されています。専門的な音楽の経験がなくても、音楽への知的好奇心があれば楽しむことができます。

【書誌 ID=2002636208】総合図-書庫棟 研究用図書 377.15/HOS/91.181A

## 2-3. 最新情報が確認できる資料：主要雑誌・年鑑・Web ページ

---

### ■ 近代日本の音楽百年：黒船から終戦まで / 細川周平著(全4巻)

ペリー来航から終戦までの 100 年間、日本社会では「音楽」に関する活動が、劇的な変容を遂げていきました。この著作は全4巻であり、それぞれ、「軍楽隊の導入とその変容」、「洋楽文化の受容の様相」、「レコード会社主導による流行歌謡の大ヒット」および「『ジャズ』文化の受容』について叙述されています。

第 1 巻 洋楽の衝撃

【書誌 ID= 2004504203】総合図-書庫棟 研究用図書 762.1/HOS/1

第 2 巻 デモクラシーの音色

【書誌 ID= 2004504204】総合図-書庫棟 研究用図書 762.1/HOS/2

第 3 巻 レコード歌謡の誕生

【書誌 ID= 2004504205】総合図-書庫棟 研究用図書 762.1/HOS/3

第 4 巻 ジャズの時代

【書誌 ID= 2004504206】総合図-書庫棟 研究用図書 762.1/HOS/4

## 2-4. 関連学会

---

音楽学関連学会をいくつかあげます。各学会が発刊している学会誌では、最新の研究内容と研究動向を知ることができます。

### ■ 東洋音楽学会 (<http://tog.a.la9.jp/>)

東洋音楽学会は、比較音楽学(民族音楽学の前身)の研究者と日本音楽研究者が中心になって、日本を含む東洋諸国の音楽を研究することを目的に、昭和 11 年に設立した学会です。

### ■ 日本音楽学会 (<https://www.musicology-japan.org/>)

日本音楽学会は、音楽の研究に従事する者同士の連絡を密にし、音楽学の発展をはかることを目的とした学会です。

### ■ 日本ポピュラー音楽学会 (<https://www.jaspm.jp/>)

日本ポピュラー音楽学会(JASPM)は、ポピュラー音楽に関心を持ち、研究に携わる人々の交流を促進し、その研究の発展に寄与することを目的とする学会です。

## 3. レポート・論文執筆用資料

### 3-1. レポート・論文の書き方、学び方、引用・参考文献の書き方

#### ■ 音楽の文章術：論文・レポートの執筆から文献表記法まで / リチャード J. ウィンジェル著；宮澤淳一，小倉真理訳（2014 年改訂新版）

この本は、音楽論文・レポートの主題設定から引用形式まで(音楽学研究に必要な文章術を)説明しています。翻訳書なので、日本語でのレポートに役立ちます。

【書誌 ID= 2004336726】総合図-A 棟 4 階 学習用図書 760.7/WIN

#### 本文中で紹介している図書・雑誌について

図書名・雑誌名の後ろに「書誌 ID」(10桁の数字)の記載があるものは大阪大学で所蔵しています。この10桁の数字で大阪大学 OPAC(蔵書検索システム)が検索できます。

